

1	審議会名	真田地域協議会
2	日 時	平成29年2月14日(火) 午後7時00分から午後9時00分まで
3	会 場	真田地域自治センター3階 301会議室
4	出席者	荒木仁子委員、一之瀬勤委員、大久保吉志委員、荻原優子委員、佐藤政彦委員、 関千恵子委員、高寺由美子委員、竹村尚美委員、土屋實委員、西牧真吾委員、 西牧裕美委員、長崎理恵子委員、藤澤累美子委員、本田寿子委員、松本規男委員、 丸山恵子委員、宮下俊哉委員、宮島国彦委員、【欠席委員】2名
5	市側出席者	岩倉センター長、山宮地域振興課長、大塚市民サービス課長 塚田産業観光課長、大熊建設課長、矢嶋上下水道課長、清水教育事務所長 柳沢真田消防署長、伊藤主査、春原主任
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	1人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成29年3月14日
協 議 事 項 等		
1	開 会	(宮島副会長)
2	会長あいさつ	(宮下会長) 2月も半ばに入り慌ただしい季節になって参りました。3月になると卒業式などがありまして行事も多くなって参ります。春に向かってはおりますが、いまだ寒さは厳しい状況でございますので、お体を御自愛くださいますようお願いいたします。
3	センター長あいさつ	(岩倉センター長) この地域協議会も11回目となりました。この間、委員の皆様には3つの分科会に分かれていただきました。次回が今年度最後の協議会となります。次回はわがまち魅力アップ応援事業について御協議をいただくこととなりますので、分科会協議は本日が最後となります。続きは新年度に入ってからとなりますが、よろしくお祈りいたします。後程説明しますが、次回は開催時刻も早く、会議終了後、懇親会も予定しておりますので、年度末で御多忙のところ恐縮ではございますが、併せて御参加くださいますようお願い申し上げます。
4	協議事項	(宮下会長) (1) 地域振興事業基金の活用について ～山宮地域振興課長から説明～ 【質疑・意見等】 ・なし 【決定事項】 提案のあった基金活用計画を了承
		(2) 分科会協議 (会長) これより分科会協議に入りますが、全体会の途中で分科会協議の時間を設けます。8時45分頃を目途にもう一度この場にお集まりいただき、それぞれの分科会でどのような協議がされたのか、報告をいただく時間を設けます。分科会協議の前に「5その他」を先に進めさせていただきます。
5	その他	(宮島副会長) (1) 第12回真田地域協議会開催日程について ～資料に基づき、事務局から説明～

(2) わがまち魅力アップ応援事業の審査方法について

～資料に基づき、事務局から説明～

(3) その他

・宮下会長から2月18日開催の信州大学総合戦略推進本部主催の「地域戦略プロフェッショナルゼミ」について説明

～分科会協議 午後8時45分まで～

6 各分科会から協議状況の報告（宮島副会長）

(第1分科会) 小・中学生が、放課後、なにをしているのかについて、市から資料を出していただいて説明をいただきました。児童館など集まれる場所はある、その場所には何名か子供達は来ていて、勉強をしたり遊んだりして時間を過ごしています。月に一度は児童館のお祭りも行われております。残念ながら世代間で交流をするような動きはありません。交流を拡大していくためにはどうしたらいいか話し合いました。児童館のような遠い場所ではなく、学校に近いところ、例えば、学校の空き教室や真田中央公民館などが使えないだろうかという意見が出ました。場所を検討する中で、セキュリティーの問題や、事故が発生した時の責任の所在などがネックになっていて、その部分も解決していかないと世代間の交流を進めていくには難しいと思います。

また、気楽に集まれる場、例えば、お年寄と子供達が集まれる場を作ったらどうか。大人が将棋を指しているところを見て、子供達もやってみたいとなり、子供達が大人達の輪の中に加わっていくようになったらいいなという意見が出ました。では、人をどのように集めるのか、公募をしても人は出てこないだろうということで、児童館祭りをやっている人達もいるので、そういった人達から横のつながりで、人を引っ張り出してもらったらどうかという意見も出ております。

中学生の学校までの送迎は親がやっていますが、学校が終わった後、親が迎えにくるまでの時間を有効に使い、子供達とのコミュニティが図れればいいのではないかという意見も出ております。

(第2分科会) 路線バスの利用促進と継続に関する住民の意識調査をするため、アンケートを実施したいということで話し合いました。本日の分科会の中では、まず、内容を精査して、なにを住民から聞きだしたいのか、どんな問題点があるのかなど、アンケートの質問事項を皆さんから出していただきました。まだまだ、まとまりきれない部分もありますので、次の分科会以降で、アンケートの中身を精査しながら、アンケートを作り上げていって、問題点の抽出をしていきたいと思います。

(第3分科会) みどりの大地の大久保さんにお越しいたごき、座談会を行いました。今後の提言、方向性に向けて刺激を頂きました。その中で印象に残ったのが、将来的なビジョンをお聞きした時に、食のブランドチェンジを図りたい、若い人に影響を与えたい、また、真田の農業は将来明るい、そういった部分が強く印象に残っております。

(会長) 第1分科会で検討していただいている内容につきまして、私どものNPOの活動で、学校と相談しながら進めさせていただいている事業があります。真田中学校の空き教室を使って、週一回程度ですが、放課後の学習教室を実施しようと考えております。放課後の夕方4時から夜7時までの間、保護者の方が迎えにくるまでの間となりますが、教室を解放していただいて、教職員を退職された方や、地域のボランティアの方をお願いして、子供達の話し相手になるとか、遊び相手になるとか、学習したい人は学習をするなど、そういった計画を進めています。今後、皆様からも御協力や御意見をいただければと思います。

7 閉会（宮島副会長）